

_{教員名:} 高橋 誠一 Seiichi Takahashi

専門分野:

漆工芸・漆造形



作品名 : 芽生えるもの 寸法 : h18×w25×d20cm

素材 : 漆、麻布、発泡スチロール

技法 : 乾漆造形 制作年 : 2014年

発表場所:あいづまちなかアートプロジェクト

2014 会津・漆の芸術祭

その他 コンセプト、作品解説、制作意図、概要等あいづまちなかアートプロジェクト2014 会津・漆の芸術祭に漆工芸を専門とする学部4年生、大学院生と私の計10名で、富山大学として参加した時に出品した作品。毛の生えた揺れる漆立体のシリーズで、毛にあたる部分は、乾漆素地の芯となる麻布を漆で固めずに残し、後に解して糸にしたもの。使った麻布は、蚊帳布でその染められた緑色も活かした。

作品名 :揺れる乾漆の酒器

寸法 : h10×w11.5~20×d10~18

h5×w6×d6cm :漆、麻布、錫粉

素材 : 漆、麻布 技法 : 乾漆

制作年 : 2014年 発表場所: 2014伊丹国際クラフト展

その他 コンセプト、作品解説、制作意図、概要等2014伊丹国際クラフト展 テーマ「酒器」のコンペに出品し入選した作品。近年取り組んでいる「揺れる」というテーマで制作した。酒器として使う時の、手触り、口触りを大事に考え、仕上げは布目塗り、錫粉摺り漆仕上げとし、視覚的にも乾漆の素材である麻布の持つ表情を強調した。

